

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	避けて通れない重度化に対して積極的な医療の無い施設の中で何処まで支援できるのか、また何を補えば支援できるのか等、明確になっていない。	重度化した場合の対応方針の明確化	①何を補えば状態変化に応じた対応ができるかサンフラワーの力量を把握し早い段階から心構えと準備が出来るよう取り組む。 ②連携体制・最良の対応方法を取り決める。 ③苦痛・不快感を取り除く為の緩和ケア研修・教育を受ける。	11ヶ月間
2	35	ライフラインが遮断された時に備えた施設ケアのありようや協力体制の整備が不十分。	災害時の防災体制の整備	①非常設備・物品整備 ②震災は発生後マニュアル作成 ③協力隊体制の構築	11ヶ月間
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。